

【総領事館からのお知らせ:ングラ・ライ国際空港に対する爆弾脅迫】

平成23年6月1日(総11第19号)
在デンパサール日本国総領事館

1. 6月1日(中部インドネシア時間)、当地ングラ・ライ国際空港に午後3時30分に爆破するよう仕掛けた爆弾を設置した旨の脅迫がありました。

現在、ングラ・ライ国際空港は通常どおり運行されており、人的・物的被害は発生していません。

2. バリ州警察本部に当館より確認したところ、同空港を捜索したが爆弾らしき物は見付からなかったため捜索を終了したが、警備体制は強化しているとのこと。なお、当局はバリ州以外のナンバー・プレートを付けた車両に対し、特別の注意を払っている模様です。

3. 上記の次第もあり、空港のセキュリティーチェックは通常より時間が掛かる可能性が考えられます。

ご参考までお知らせいたします。

以上